



各 位



2020年5月15日

本社所在地 東京都港区赤坂八丁目4番14号
 会社名 ブロードメディア株式会社
 (コード番号: 4347)
 代表者 代表取締役社長 橋本太郎
 問合せ先 取締役 押尾英明
 経営管理本部長
 電話番号 03-6439-3983

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想につきましては重要性の観点から公表を行っておりませんが、2020年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期個別業績と前期実績値との差異 (2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (2019年3月期) (A)	1,252	△485	△450	△286	△3.67
当期実績 (2020年3月期) (B)	535	△463	△382	△848	△10.88
増減額 (B-A)	△716	21	67	△562	—
増減率 (%)	△57.2	—	—	—	—

2. 前期実績値との差異の理由

【売上高】

「ネットワーク営業」でのブロードバンド回線の販売が前期実績を大幅に下回りました。

【営業利益および経常利益】

営業損失は、コンプライアンス強化やセキュリティ対策等に係る費用が発生した一方で、前期に発生した連結子会社である(株)釣りビジョンの架空取引被害に関連する一時的な費用約150百万円がなかったため、前期実績を上回りました。

経常損失は、営業損失の改善に加え、受取保険金を営業外収益に計上したことから、前期実績を上回りました。

【当期純利益】

2020年3月27日付の「(開示事項の経過) 連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、2020年4月1日付の吸収合併に先立ち、連結子会社であるブロードメディアGC(株)への貸付金について、債権放棄を行ったため、債権放棄損542百万円を特別損失に計上いたしました。

その結果、当期純損失は前期実績より大幅に拡大いたしました。

なお、連結業績につきましては、本日公表いたしました「2020年3月期 決算短信[日本基準](連結)」をご覧ください。

以上